

## 令和5年「宿泊施設実態調査」の結果について

	R5年	R4年	増減数	対前年比
宿泊施設軒数	3,914 軒	3,681 軒	+ 233 軒	106.3%
客室数	63,497 室	63,215 室	+ 282 室	100.4%
収容人数	184,732 人	177,191 人	+ 7,541 人	104.3%

### 1 調査の概要

(目的)

沖縄県内の宿泊施設数、客室数、収容人数を宿泊施設の種類別に把握し、今後の観光客受入体制の整備に資するとともに、観光行政の基礎資料とすることを目的とする。

(調査の方法)

沖縄県内各市町村から、令和5年12月31日時点における各市町村所在の宿泊施設について、宿泊施設ごとの客室数、収容人数等のデータの提供を受け集計した。

ただし、風俗営業等の規制及び業務の適性化等に関する法律第2条6項4号に該当する施設(モーテル、ラブホテル等)及び民泊施設は除く。

※宿泊施設の区分については、次ページ参照

### 2 調査結果の概要

各合計数を前年調査結果と比較すると、軒数はプラス233軒(対前年比106.3%)、客室数はプラス282室(対前年比100.4%)、収容人数はプラス7,541人(対前年比104.3%)となり、軒数、客室数、収容人数合計ともに、平成14年以降22年連続で過去最高となった。

令和5年宿泊施設 軒数・客室数・収容人数

令和5年12月31日現在

令和5年	軒 数		客室数		収容人数	
	(軒)	対前年比 (%)	(室)	対前年比 (%)	(人)	対前年比 (%)
ホテル・旅館	908	100.6%	52,587	102.8%	144,022	106.0%
大規模 (収容人数300人以上)	132	104.8%	29,549	103.2%	86,858	106.4%
中規模 (収容人数100~299人)	194	103.7%	14,035	100.9%	34,390	105.0%
小規模 (収容人数100人未満)	582	98.6%	9,003	104.3%	22,774	106.0%
民宿等	2,972	108.5%	10,563	90.6%	38,061	99.9%
団体経営施設・ユースホステル	34	89.5%	347	89.2%	2,649	83.2%
合 計	3,914	106.3%	63,497	100.4%	184,732	104.3%

※1 ホテル・旅館＝リゾートホテル、ビジネス・宿泊特化型ホテル、シティホテル、旅館

※2 民宿等＝民宿、ペンション・貸別荘、ドミトリー・ゲストハウス、ウィークリーマンション

※3 令和5年1月1日～令和5年12月31日の期間に新規開業・廃業した施設のほか、新たに宿泊施設の営業・廃業の実態が確認された施設も含む。

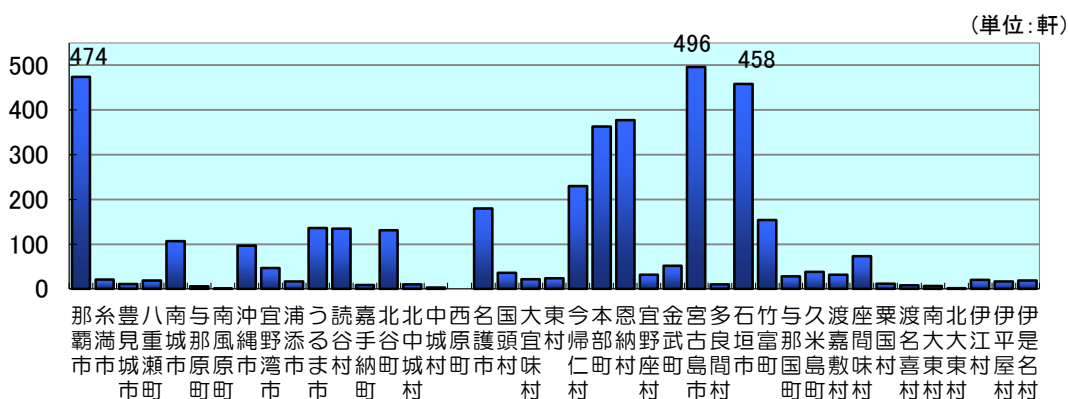
<宿泊種別の区分>

種 別	定 義
リゾートホテル	各室にバス・トイレ等を備えた洋室が主体の施設。レストランや結婚式会場等の付帯施設を備えたレジャー型ホテル。主に本島中北部地域、離島地域に立地し上記機能を備えたホテル。
ビジネス・宿泊特化型ホテル	各室にバス・トイレ等を備えた洋室が主体の施設。宿泊機能を中心としたタイプのホテル。
シティーホテル	各室にバス・トイレ等を備えた洋室が主体の施設。宿泊機能のほかレストランや結婚式会場、宴会場等の付帯施設を備えた多機能・都市型ホテル。
旅館	和室が主体の比較的規模の大きな施設。民宿等との区別が困難な場合は、当該施設の名称等で区別する。
民宿	バス・トイレが共用となっている和室が主体の比較的規模が小さい施設。旅館等との区別が困難な場合は、当該施設名称等で区別する。
ペンション・貸別荘	洋室が主体の比較的規模が小さい施設。ホテル等との区別が困難な場合は、当該施設の名称等で区別する。プチホテル、貸別荘などの名称で観光客が宿泊しているものも含める。
ドミトリー・ゲストハウス	多人数で共用する宿泊室があり、低料金で宿泊できる簡易宿所。個室を併設している場合も含める。
ウィークリーマンション	寝具が完備され、短期で貸すマンション・アパート
団体経営施設	財団法人等が経営する公共宿泊施設
ユースホステル	(財)日本ユースホステル協会加盟施設等

※ H26年調査より、ホテルを「リゾート」「ビジネス・宿泊特化型」「シティー」の種別に分けて調査を実施  
 ※ 区分しがたい場合は、営業実態、名称等により市町村が判断

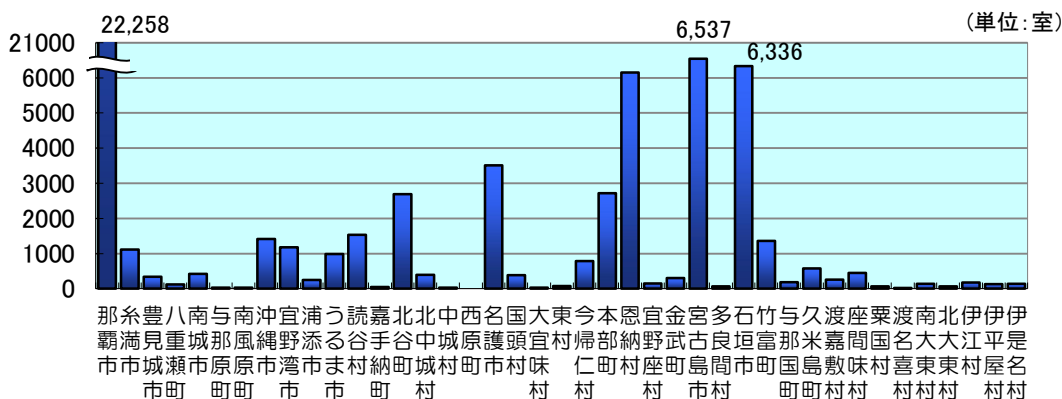
**3 市町村別結果の概要**

3-1 市町村別宿泊施設の「軒数」



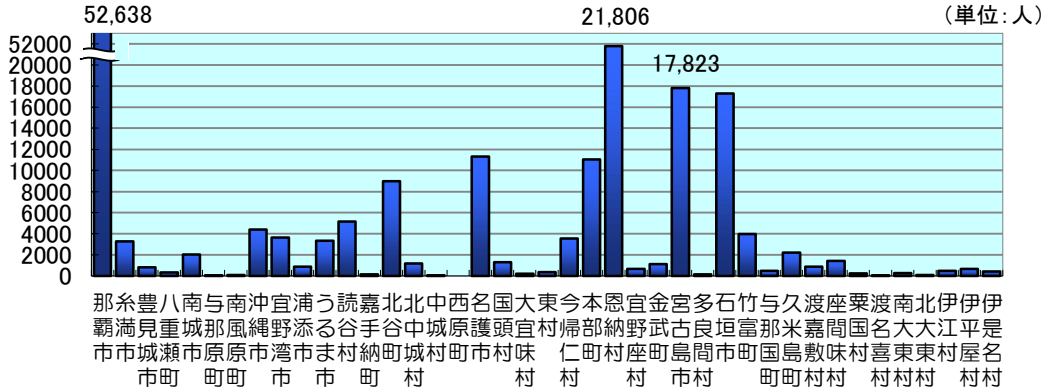
宿泊施設数は、宮古島市が496軒と最も多く、次いで那覇市の474軒、石垣市458軒の順となっている。宮古島市が初めて軒数で那覇市を上回った。

3-2 市町村別宿泊施設の「客室数」



客室数は、宿泊施設数の多い那覇市が、22,258室と最も多くなっており、次いで宮古島市の6,537室、石垣市の6,336室の順となっている。

### 3-3 市町村別宿泊施設の「収容人数」



収容人数は、施設数と客室数が多い那覇市が、52,638人と最も多くなっており、次いで恩納村の21,806人、宮古島市の17,823人の順となっている

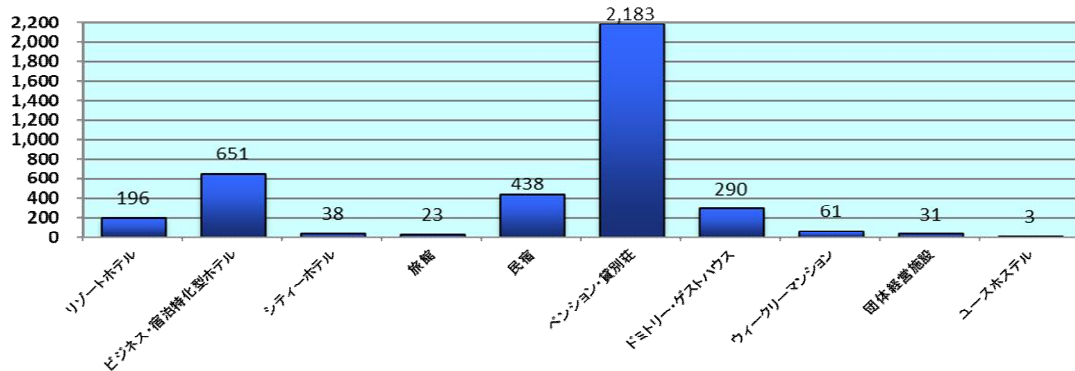
## 4 宿泊施設種別の概要

令和5年宿泊施設種別 軒数・客室数・収容人数

令和5年12月31日現在

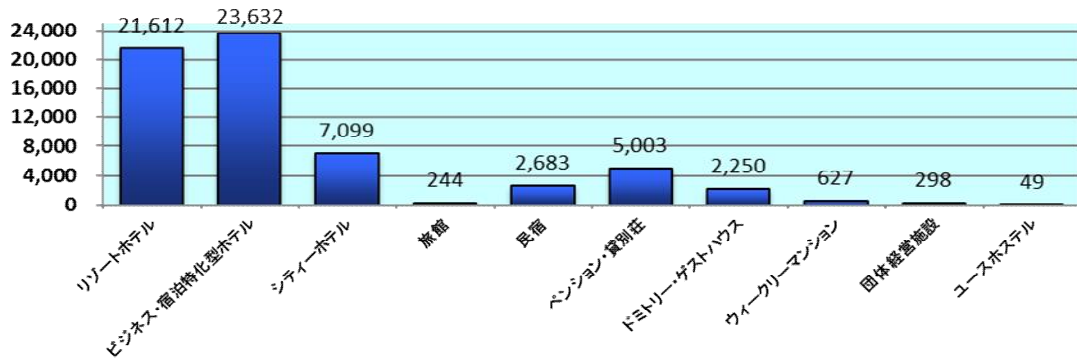
令和5年	軒数		客室数		収容人数	
	(軒)	対前年比 (%)	(室)	対前年比 (%)	(人)	対前年比 (%)
ホテル・旅館	908	100.6%	52,587	102.8%	144,022	106.0%
リゾートホテル	196	110.7%	21,612	104.7%	69,364	107.8%
ビジネス・宿泊特化型ホテル	651	99.7%	23,632	102.4%	55,863	105.8%
シティーホテル	38	105.6%	7,099	100.1%	18,156	102.1%
旅館	23	62.2%	244	71.3%	639	65.5%
民宿等	2,972	108.5%	10,563	90.6%	38,061	99.9%
民宿	438	84.9%	2,683	88.8%	7,549	93.5%
ペンション・貸別荘	2,183	125.7%	5,003	103.8%	23,325	114.4%
ドミトリー・ゲストハウス	290	78.4%	2,250	90.5%	5,541	81.8%
ウィークリーマンション	61	52.1%	627	47.0%	1,646	57.6%
団体経営施設	31	91.2%	298	90.9%	2,389	81.3%
ユースホステル	3	75.0%	49	80.3%	260	105.7%
合計	3,914	106.3%	63,497	100.4%	184,732	104.3%

### 4-1 宿泊種別 宿泊施設の「軒数」



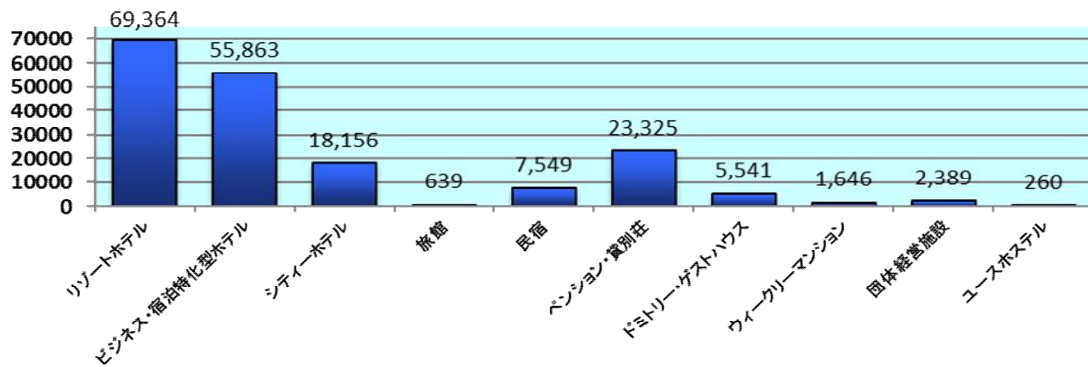
宿泊施設数は、「ペンション・貸別荘」が2,183軒と最も多く、次いで「ビジネス・宿泊特化型ホテル」が651軒、「民宿」が438軒、となっている。

#### 4-2 宿泊種別 宿泊施設の「客室数」



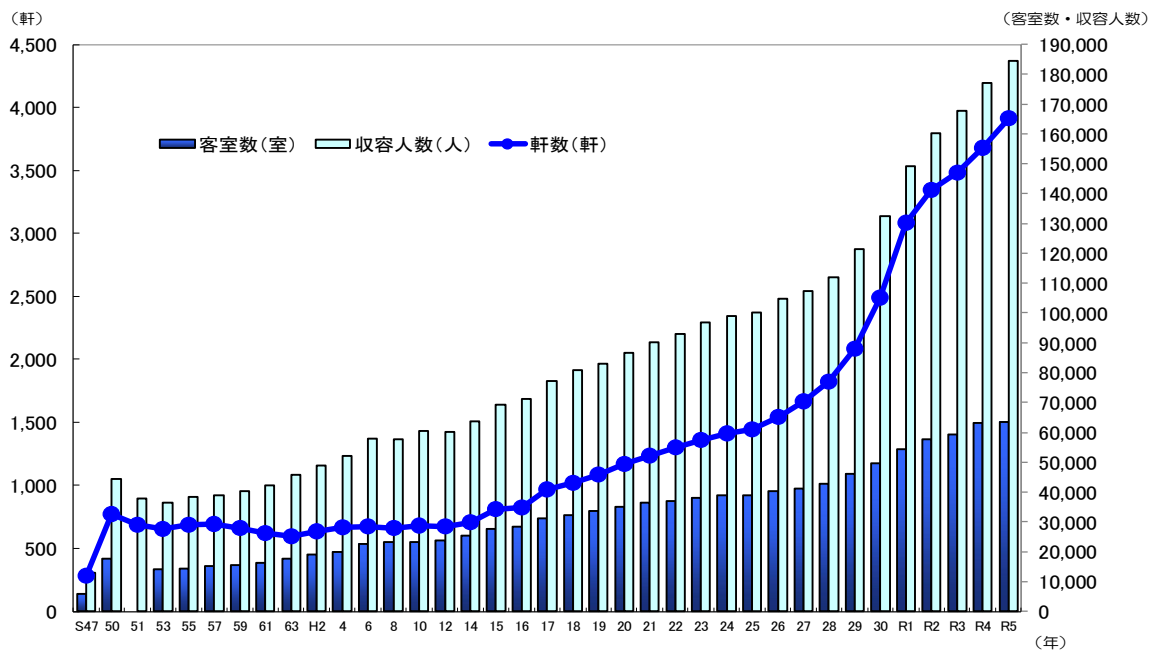
客室数は、「ビジネス・宿泊特化型ホテル」が23,632室と最も多く、次いで「リゾートホテル」が21,612室、「シティーホテル」が7,099室の順となっている。

#### 4-3 宿泊種別 宿泊施設の「収容人数」



収容人数は、「リゾートホテル」が69,364人と最も多く、次いで「ビジネス・宿泊特化型ホテル」が55,863人、「ペンション・貸別荘」が23,325人となっている。

### 5 宿泊施設等の推移



	S47年	R1年	R2年	R3年	R4年	R5年
宿泊施設軒数	284	3,084	3,342	3,480	3,681	3,914
客室数	5,745	54,380	57,759	59,448	63,215	63,497
収容人数	13,054	149,216	160,213	167,662	177,191	184,732